

平成 19 年 4 月 16 日

各 位

西日本シティ銀行

「第 62 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）では、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しておりますが、このたび、第 62 回の調査がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業について

- ・ 当行の主要取引先 801 社（回答企業数 365 社、回答率 45.5%）
- ・ 福岡県内企業 78.3%、中小企業 82.2%

2. 景況感概要

景況感については、全産業で、前回比悪化し、「好転」幅を縮小。
製造業は、引続き改善。非製造業は、全業種で悪化。
非製造業は悪化しているが、製造業を中心に景気回復の傾向に変化はない。
先行きは原材料価格の高止まりによる収益低下懸念はあるものの、改善の見通し。

景況感 B S I

	18 年 1 月 ～ 3 月期	18 年 4 月 ～ 6 月期	18 年 7 月 ～ 9 月期	18 年 10 月 ～ 12 月期	19 年 1 月 ～ 3 月期	19 年 4 月 ～ 6 月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	+14.0 (+6.9)	+2.1 (11.9)	+1.9 (0.2)	+8.6 (+6.7)	+8.7 (+0.1)	+16.3 (+7.6)
非 製 造 業 (改善ポイント)	1.4 (7.2)	4.0 (2.6)	3.8 (+0.2)	+8.6 (+12.4)	2.3 (10.9)	3.0 (0.7)
全 産 業 (改善ポイント)	+2.7 (3.4)	2.4 (5.1)	2.1 (+0.3)	+8.6 (+10.7)	+0.6 (8.0)	+2.0 (+1.4)

3. 個人消費の動向

現在の個人消費は「良い」と回答した企業が 17%に対し、「悪い」と回答した企業は 26%となっており、「悪い」超となった。前回調査と比べると、「良い」が 4 ポイント減少、「悪い」が +2 ポイントと増加した結果、現在の個人消費については、前回より悪化となった。

また、先行きの個人消費については、「好転」が 3 ポイント減少、「悪化」が +9 ポイント増加した結果、先行きの個人消費については、前回より悪化となった。

4. 設備投資について

平成 18 年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比 + 14.2%の増加となった。

調査の詳細は当行 HP でもご覧いただけます。
(<http://www.ncbank.co.jp/>)
本件に関するお問合せは
審査統括部 野田 までお願いします。
(TEL 092-476-2781)

詳しくはこちらでご確認いただけます。

[第 62 回九州の経営動向調査](#)